

ほらそこが宇宙

リング星雲



プレアデス星団



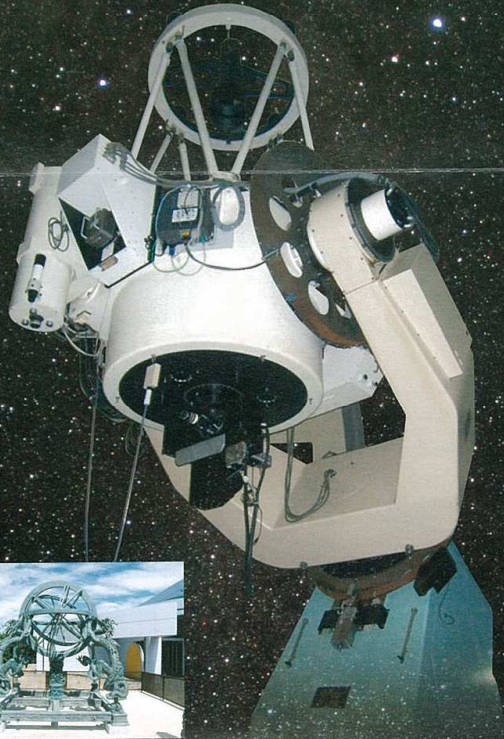
月のクレーター



土星



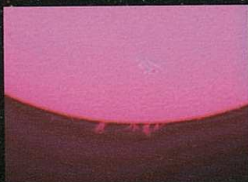
アンドロメダ銀河



101cm 反射望遠鏡

中国地方最大規模の反射望遠鏡です。直径101cmの鏡を使い、人間の瞳の2万倍もの光を集めます。肉眼では見ることができない星雲・星団・宇宙の彼方にある天体を見ることができます。

渾天儀 (こんてんぎ)
古代中国で天体観測に用いられていた道具です。中国・南京の紫金山天文台にある渾天儀の実物大複製を展示しています。



太陽望遠鏡
特殊なフィルタを用いて太陽を撮影し、ロビーのモニタに映し出しています。ときには黒点やプロミネンスも見ることができます。



夜間一般観望 (予約不要)
(毎週金・土・日・月曜日18時から22時)
※受付は21時30分まで

美星スターウォッチングクラブ

「美星スターウォッチングクラブ」は、美星天文台を拠点に美星町の美しい星空を気軽に楽しむクラブです。初心者向けのクラブですから、専門的な知識や天体望遠鏡を持っていなくても参加できます。

年会費：3000円。家族会員は一名につき500円増。

- ☆入会について制限はありません。会員は会員証を提示することで美星天文台の入館料が無料になります。
- ☆会員には会報「星見だより」や美星町のイベント情報などが送られます。「星見だより」には毎回、天体生写真がつきます。
- ☆入会をご希望の方は美星天文台までご連絡ください。詳しいご案内をお送りいたします。



記念スタンプ

押してスタンプ！



昼間の施設案内 (予約不要)



☆101cm反射望遠鏡

晴れたときには、一等星などを見ることができます。曇りや雨の場合は主に望遠鏡の解説を行います。
日曜日・祝日 14:15～
日曜日・祝日 14:15～
土曜日・平日 15:00～



© 2009 武田隆嗣, Robin M. Canup, 4D2U Project, NAOJ

☆星と宇宙の立体映像上映システム(4D2U)

最近の観測データによる天体や天体現象を、立体的な映像として見ることができます。
日曜日・祝日 13:30～、15:00～
土曜日・平日 14:00～
(投影時間は約30分、定員50名)